

ペガちゃんフロ2 「自然の家で探そう 遊ぼう 作ろう！」 [小学1・2年生活科]

ねらい	当所の活動プログラム「自然の家で探そう 遊ぼう作ろう！」と小学校第1・2学年生活科の内容、「身近な人々、社会および自然と関わる活動に関する内容(5)(6)」と関連させたプログラムである。自然を散策しながら、材料を探し、素材の特徴をいかして生活を楽しくするような創作活動を行うことがねらいである。
概要	南薩少年自然の家周辺を散策しながら木の実などを集め、遊んだり、創作活動を楽しんだりすることができる。
よさ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当所の自然環境や研修主事による豊富なクラフト活動の体験を通して、児童の学習意欲の向上と学習活動の充実が図られる。 ○ 小学校初期段階での公共施設の利用の仕方や集団行動など学ぶ機会となる。 ○ 学校内では収集できない木の実や葉などを集めたり、それらの活用法などに触れたりする機会となり、より体験的・実践的な学びの展開が期待できる。 ○ 特別活動（一日遠足）等との組み合わせにより、効果的な授業時数確保の一助となる。

- 校種・学年 小学校 第1・2学年
- 教科 生活科
- 内容 身近な人々、社会および自然と関わる活動に関する内容(5)(6)
- 展開 (例：135分)

過程	主な学習活動 ※ () …指導者	時間(分)	指導の手立て
導入	1 南薩少年自然の家の敷地内にある植物等やその後につくるクラフト等についての説明を聞く。 2 学習のめあてをつかむ。(引率者) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> しょうねんしぜんのいえで見つけたいろんなあきで、どんなさくひんができるかな。 </div>	10	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所員が敷地内の植物（葉や木の実）等や創作活動について説明する。 ○ 自然散策等における安全指導を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 虫対策（むやみに捕まえない等）。 ・ 川や海に近づかない。 ・ 単独行動をしない。 ・ トイレの場所や水分補給について。 ・ 集合時刻の確認。など </div>
展開	3 グループごとに自然散策に出発する。 ※ どんぐりや松ぼっくりの落ちていそうなところをグループで相談しながら散策する。 ※ 木の実などを入れる袋を持参する。	105	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引率者は、巡回や見守り場所において、グループの様子を確認しながら、どんぐりや松ぼっくりの落ちてい場所に導くなどする。(樹木マップ有) ○ どんぐりや松ぼっくりを使った遊びや、創作活動を紹介し、簡単な作り方を説明する。 ○ 道具の使い方など安全指導をする。 ○ お互いに作品のよさを見つけ、称賛し合える雰囲気づくりに努める。
終末	4 集めたどんぐりや松ぼっくりを使って遊んだり、創作活動をしたりする。 5 完成した作品の鑑賞会を行う。 6 活動を振り返る。	20	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引率者は、学習の中での気づきや発見などをメモしておき紹介できるようにしておく。 ○ 自己の学びを振り返り、自己の変容や成長を自覚させ、充実感や満足感を味わわせ、次の活動への意欲を高める。

- 事前に準備するもの
 (自然の家)： どんぐりやまつぼっくりを使ったクラフトの使用道具
 (カッティングマット、はさみ、木工用ボンド、グルーガン等)
 (学校)： 野外活動のしやすい服装、雨具